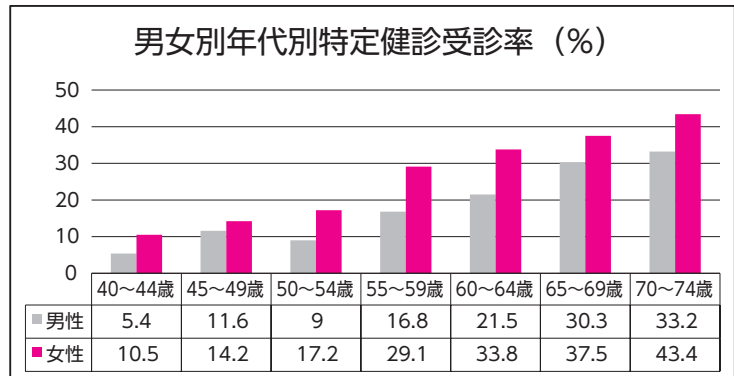


国保だより

●令和2年度の特定健診の結果をお知らせします！

【特定健診の受診状況は？】

大野町では、例年は6月・7月で実施していますが、新型コロナウイルス感染症拡大もあり、今年は7・8・9月に実施しました。40～74歳の国民健康保険被保険者のうち、1,102名の方が受診されました。男女別年代別受診率は右のとおりです。男性は女性より受診率が低く、40～50歳代が男女ともに特に低い傾向にあります。

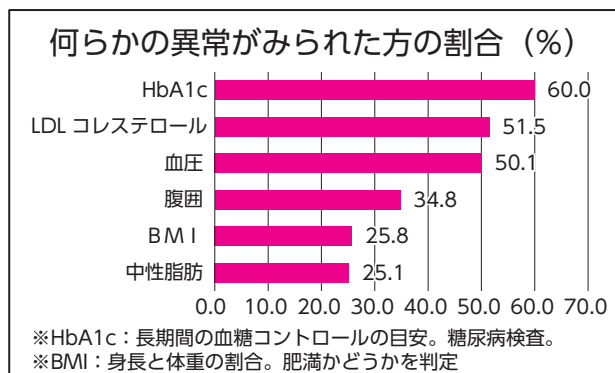
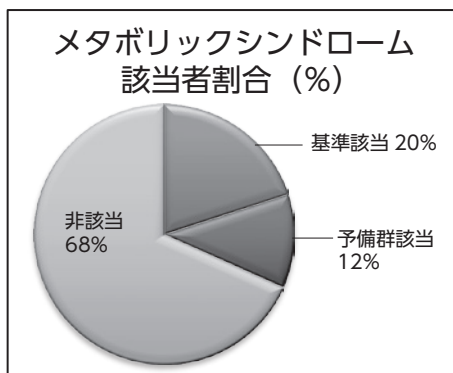


【特定健診の結果は？】

下のグラフのように、お腹まわりに脂肪のつく内臓脂肪型肥満に加え、脂質異常、血圧高値、高血糖の危険因子を複数あわせもつ、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の状態または予備群の方は32%が該当していました。また、下の図のように、何らかの異常がみられた方の割合をみると「HbA1c」、「LDLコレステロール」「血圧」の順に高くなっています。

数値が高いだけで症状がなくても、重なる危険因子の数が多いほど命にかかわる心臓病や脳卒中を発症する危険が高まります。小さなサインを見逃さないよう、体の状態を確認するためにも、毎年健診を受けましょう。

健診の結果、メタボリックシンドロームの可能性のある方（服薬している方は除く）には**特定保健指導**のお知らせをお送りしています。症状がなくても、自身の体の状態を知るためにも必ず受けましょう。



※令和3年度も、健診対象者には特定健診受診券を送付します（5月末予定）。約1万円相当の健診を自己負担1,000円で受けることができ、生活習慣を見直すきっかけにもなります。40歳になったら必ず年に1度は受けるようにしましょう。

●所得の申告をしましょう

国民健康保険では、世帯の所得状況が一定以下のときは、国民健康保険税の軽減を受けることができます。ただし、所得の申告がないときは、所得状況が一定以下であるかどうか判定できないため、軽減を受けることができません。1年間の所得がなかったとき、収入が非課税所得（障害年金、遺族年金など）だけのとき、同じ世帯に扶養者がいないときなどは、必ず申告するようにしましょう。

問合せ先 健康課 ☎ 34-1111